



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 3385

# ML-3000M中塗

1. 一般名 ビニルエステル樹脂ガラスフレーク中塗塗料  
2. 規格 社内規格  
3. 特徴 1) 耐水性、耐海水性、耐薬品性がすぐれている。  
2) 耐摩耗性がすぐれている。  
3) 厚塗り塗装が可能である。

## 4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	16.16kgセット(主剤:16kg、硬化剤:0.16kg) 16.32kgセット(主剤:16kg、硬化剤:0.16kg×2)				
色相	ダークグレー				
光沢	つや消し				
密度 (23℃)	塗料	1.21			
	揮発分	—			
加熱残分	100%(理論上)				
乾燥時間	温度	5℃*	10℃*	20℃	30℃
	半硬化	(18時間)	(12時間)	6時間	3時間
標準膜厚	450μm				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

硬化剤は夏型(0.16kg)、冬型(0.16kg×2)になる。

\* ( ) 内は冬型(0.16kg×2)を使用した場合の数値である。

## 5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤:100部、硬化剤:1部、2部(重量比)				
可使用時間	5℃*	10℃*	20℃	30℃	
	(7時間)	(4時間)	2時間	1時間	
使用希釈剤	ML-3000反応性希釈剤				
洗浄剤	ML-3000洗浄用シンナー				
塗装方法	塗装方法	エアレス塗装			
	希釈率	5%以内			
	標準使用量	0.96kg/m <sup>2</sup>			
	標準膜厚	450μm			
エアレス塗装条件	ウエット管理膜厚	600μm			
	塗装条件	1次圧0.5MPa(5kg/cm <sup>2</sup> )以上 2次圧25MPa(250kg/cm <sup>2</sup> )以上 ホップ比50:1以上 チップNo.163-429~633(45C09~60C13)			
塗装間隔※	温度	5℃*	10℃*	20℃	30℃
	最小	(24時間)	(18時間)	10時間	5時間
	最大	(7日)	(7日)	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

\* ( ) 内は冬型(0.16kg×2)を使用した場合の数値である。

## 6. 施工上の注意

- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。
- 一度に厚く塗りつけるが、過度の希釈や必要以上に伸ばして塗布することなく、所要量を塗布し膜厚保持に努める。
- 機器の洗浄にはML-3000洗浄用シンナーを使用すること。
- 主剤、硬化剤及び混合塗料の取扱い、保管、廃棄に際しては、カタログ又は施工要領書での指示を守ること。
- 貯蔵有効期間3ヶ月以内に使用する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。

2023.06

本書類の内容は予告なしに変更を行うことがあります。